

PRESS RELEASE

2025年6月12日

住友理工所属アスリート社員 大内田夏月が、 初の日本代表戦にて POTM に選出

住友理工株式会社(本社:名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長:清水和志)は、当社に所属するアスリート社員、大内田夏月(おおうちだ なつき)が、5月25日(日)に行われた「女子アジアラグビーエミレーツチャンピオンシップ2025」第3戦 女子ホンコン・チャイナ代表戦で、POTM(プレーヤー・オブ・ザ・マッチ)に選出されたことをお知らせいたします。



©JR

代表ユニフォームを着用した大内田選手



エミレーツチャンピオンシップ 2025 第3戦にて

大内田選手は、今年 4 月に当社初のアスリート社員として入社し、当社生産拠点のある三重県を本拠地とする女子ラグビーチーム「PEARLS」に所属しています。5 月 25 日(日)の代表戦で、日本代表初キャップ^{*1}を獲得し、世界への挑戦の第一歩を踏み出しました。また、試合では、4 トライの活躍で優勝に貢献し、当試合での POTM^{*2} に選出されました。

■大内田選手のコメント

初挑戦のポジションである WTB *3 で、チームメイトがつないでくれたボールをトライに結びつけ、POTM をいただくことができ、非常にうれしく思っています。

今回、社会人になって、初めての遠征合宿、試合ということもあり、不安を感じることもありましたが、会社、部署の皆さんのサポートのお陰で、全力で競技に取り組むことができました。今後も、社業と競技の両立を図り、社会人として、より一層、成長していきたいです。

■女子アジアラグビーエミレーツチャンピオンシップ 2025 第3戦 試合結果 女子代表 63 - 5 女子ホンコン・チャイナ代表 JAPAN BASE(福岡県)

<代表戦コメント>

https://www.rugby-japan.jp/news/53290

<試合ハイライト>

https://www.youtube.com/watch?v=rHNx4KrFliY&t=2s

当社グループ経営ビジョン「2029 年 住友理工グループ Vision」では、「未来を開拓する人・仲間づくり」を方向性の 1 つとしています。その一環として、誰もが成長できる職場環境づくりを目指し、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン(DE&I)を推進しています。当社は、今後もアスリート社員をはじめとする多様な人材が、自らの強みを生かして活躍できる環境づくりを進めてまいります。

- ※1 試合に出場した時に与えられる称号。日本代表として初めて出場した場合「ラグビー日本代表初 キャップ」と呼ぶ
- ※2 プレーヤー・オブ・ザ・マッチ:試合の中で最も印象に残るプレーをした選手に贈られる賞
- **3 ウィング・スリークオーターバック: Wing Three-quarter Back。ピッチの両端に位置し、スピードを 生かし、トライを担う

<大内田選手に関する過去のプレスリリース>

https://www.sumitomoriko.co.jp/news/2025/hqcopu0000001sai-att/n51910783.pdf

以上

リリースに関するお問い合わせ先

住友理工株式会社